



## 穀物牛 サーロインステーキ

【ステーキハウス四季(園田本店)】  
昭和47年、本土復帰の年に創業した老舗の鉄板焼きステーキハウス。お客様の目の前で調理されるステーキは、五感を刺激するエンターテインメント感たっぷりで著名人にも人気。



## Aランチ

【ハイウェイドライブイン】  
1972年創業。幅広い年齢層から愛され、客足が途切れない人気店。ボリューム満点のAランチのほか、チャップスステーキやステーキエッグなどのアメリカンメニューも豊富。



## パッタイ

【タイレストランARIDOI】  
タイ人から地元客まで通う人気店。米粉を使った焼きそばに、プリプリの海老。香ばしい味付けはいくらでも食べられるほど美味。添え付け調味料で独自のアレンジを楽しめる。



## 天ぷら

【上間てんぷら店】  
魚にイカ、野菜や芋など沖縄では定番の具材の天ぷらは、沖縄市を代表するソウルフードの一つ。常に揚げたてを提供しており、数百円もあればお腹いっぱい食べられる庶民の味方。

今も昔も愛される

# 沖縄市のま～さむん

今も昔も愛される沖縄市自慢のまーさむんをご紹介します。  
あなたはいくつ食べたことがありますか？



## 軟骨ソーキ丼

【大衆食堂ミッキー】  
とろけるような食感とジューシーな味わいで人気の一品。コザチョイスに認定され、地元客のみならず外国人にも大人気！ピリ辛ソースやピネガーソースで味の変化を楽しんで。

## ソーキそば

【根夢】  
ローカルテレビの「第3回沖縄そば王」に輝いた店。創業60年を誇る地元宮城製麺所の弾力あるストレート麺と、だしの効いたスープの相性が抜群で、王者にふさわしい一杯。



## とんかつ定食B

【定食 丸仲】  
ゲート通り近くの老舗定食屋。薄いトンカツは、こどもからお年寄りまで誰でも食べられるようにとの想いが込められています。沖縄市民に愛される王道の定番メニュー。





## アップルパイ

【なつのや】

1968年創業の知る人ぞ知るアップルパイの名店。サクサクとした食感とたっぷりのアップルはほんのりとした甘味が好評で、常に作り立ての状態を提供している大人気商品。



## チーズまんじゅう

【秀月堂】

一日限定800個が早々に売り切れるという「チーズ饅頭」が評判の和菓子店。サクサクの衣が濃厚カマンベールチーズを丸ごと包みこんでいて、隠し味の塩味が癖になる一品。



## タコス

【チャーリー多幸寿】

昭和31年創業。沖縄初のタコス専門店。ソフトシェルにたっぷりの具材、島唐辛子使用の特製サルサソースも人気。オリジナルタコスはビーフ、チキン、ツナの3種類が定番。



## デニッシュ ギフトBOX

【zazou】

ゲート通りにある人気の老舗パン屋さん。外国人客のリクエストを取り入れながら進化してきたデニッシュは手みやげに最適。専用ボックスでフランススタイルの可愛いギフトに。



## がじゅまるブレンド

【豆ポレポレ】

ワールドコーヒーロースティングチャンピオンシップ2018準優勝の世界トップレベルの店主がお勧めするコーヒー。がじゅまるブレンドは、沖縄のガジュマルの木をイメージして作ったコーヒーで、どっしりとした味わいと個性的な香りを味わえる一品。



## ニンニク入り 魚バター焼き定食

【泡瀬漁港食堂(泡瀬漁港バヤオ直売店内)】

魚汁定食、天ぶら定食など新鮮で旬な魚介類をたっぷり味わえると評判の「魚バター焼き定食」。粗揚げした魚をバター焼きにしたガーリックテイストがたまらない人気メニュー。



## チキン丸焼き

【チキンの丸焼きこっころこ】

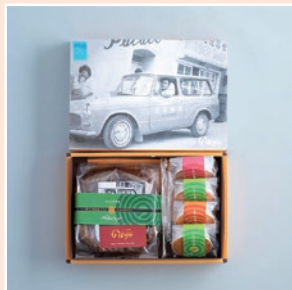
昭和46年創業のこっころこのチキンは、国内産チキンにガーリックの絶妙な配合の香辛料で味付け。特製焼釜で約2時間じっくり焼き上げているので香ばしく、予約必至の人気店。



# 沖縄市自慢の逸品



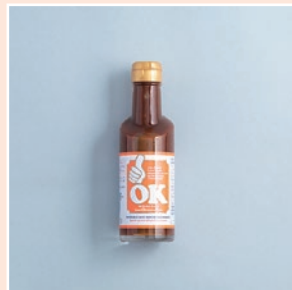
**レザークラフト**  
【Hang Loose】  
上地 1-4-8  
TEL 090-7294-0411



**KOZAのKISEKI**  
【のぼりや製菓有限公司】  
上地 1-11-1  
TEL 098-932-7895



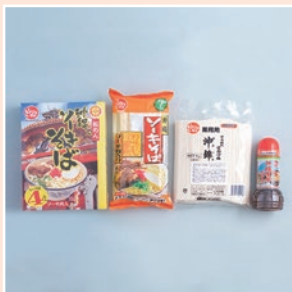
**B.C. スタンダードソース**  
【クラウンホテル】  
上地 4-1-51  
TEL 098-933-2551



**OKソース**  
【沖縄K'zダイニング株式会社】  
比屋根 1-2-12  
TEL 098-932-5888



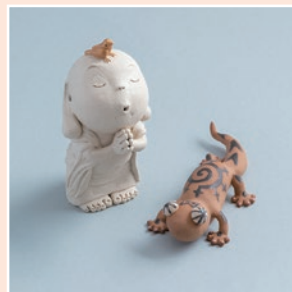
**Tシャツ**  
【centar sound story koza】  
住吉 1-7-45  
TEL 080-6498-5691



**アワセそば**  
【南アワセそば】  
大里 47  
TEL 098-937-4457



**エイサー竹人形**  
【北谷竹細工】  
八重島 3-4-7  
TEL 098-937-1474



**小地藏、やーるー**  
【ギャラリー嬉楽】  
諸見里 3-46-21  
TEL 098-987-9009



**沖縄民謡 CD**  
【キャンパスレコード】  
久保田 1-7-22  
TEL 098-932-3801



**ヘルメットバッグとバゲッジテープ**  
【パッチショップタイガーエンブ】  
中央 4-10-3  
TEL 098-937-8234



**ハチミツ**  
【小浜養蜂場】  
登川 2495-5  
TEL 098-938-4183



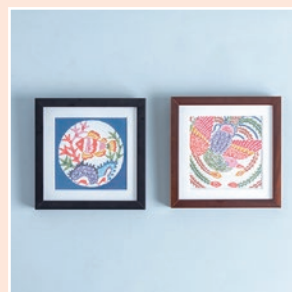
**メロンボックス**  
【アントレ】  
高原 7-28-8  
TEL 098-930-0522



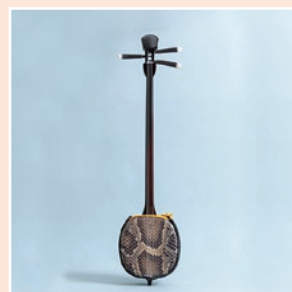
**黄金金楚餅**  
【プラザハウス】  
久保田 3-1-12  
TEL 098-932-4480



**三本足チェア**  
【工房・島変木】  
知花 5-24-8  
TEL 090-2515-0052



**紅型**  
【金城宏次梁工房】  
胡屋 4-26-23  
TEL 090-9402-0119



**三線**  
【池武当新垣三線店】  
松本 6-13-16  
TEL 098-938-6699

沖縄市の特産品には、木工、陶器などの工芸品があります。  
 近年は、地元の食材を使った健康食品も人気を呼んでいます。  
 また、三線や太鼓、音楽 CD などは、芸能が盛んな沖縄市ならではの特産品です。



**沖縄そば**  
 【知念製麺所】  
 久保田 1-1-4  
 TEL 098-933-3045



八分のラムダ  
**入/ハスピーカーと溶接アンプ**  
 【知名オーディオ】  
 中央 3-13-11  
 TEL 098-938-3994



**アメ玉**  
 【竹製菓】  
 宮里 3-21-35  
 TEL 098-938-3455



**ハルサーガード虫よけ万能シート**  
 【株式会社ウォータージャパン】  
 中央 3-15-3  
 TEL 098-938-6474



**沖縄薬膳華みそ**  
 【ハイビスカスッキングスクール沖縄薬膳みそ】  
 美里 4-11-18  
 TEL 098-938-7211



**トランクケース**  
 【ATORON Creative Entertainment】  
 中央 1-18-6-1F  
 TEL 098-954-0835



**コーヒースピリッツ**  
 【新里酒造株式会社】  
 古謝 3-22-8  
 TEL 098-939-5050



**パン**  
 【zazou】  
 中央 2-15-1  
 TEL 098-934-2380



**自家製ソーセージ**  
 【TESIO】  
 中央 1-10-3  
 TEL 098-953-1131



**琉球花三島**  
 【親川陶芸 唐白窯】  
 山内 1-1-18  
 TEL 090-3796-4899



**琉球ガラス**  
 【Glass studio 尋】  
 知花 5-24-20  
 TEL 098-937-3445



**松田ギター**  
 【沖縄 PR】  
 美里 5-23-15  
 TEL 090-9788-1833

**特産品・工芸品が勢ぞろい！**  
**「夢プラザおきなわ」&「ふんどう」**

「夢プラザおきなわ」ではエイサー関連グッズをはじめ、新里酒造の泡盛やリピーターの多い小浜養蜂場のハチミツなど沖縄市の物産を幅広く取り扱っているショップです。

「ふんどう」は、沖縄市工芸産業振興会が運営するアンテナショップで、市内で生産される工芸品などを一堂に集めて展示販売しているほか、工芸体験も行っています。



沖縄市観光物産振興協会・夢プラザおきなわ  
 上地 1-1-1 ミュージックタウン 106  
 TEL 098-989-5566



コザ工芸館ふんどう  
 中央 1-11-2  
 TEL 098-934-2213



# 知花花織

## Chibana-Hanaori

琉球王国時代から悠久の時を超えて蘇った国指定伝統的工芸品「知花花織」。

沖縄市が誇る花織の伝統を未来へと継承しています。

“Chibana Hanaori” is a nationally designated traditional craft that has been revived since the Ryukyu kingdom era. The proud traditions of Okinawa City’s weaving techniques has been passed on to the future.

### 沖縄市のルーツを感じるテキスタイル

知花花織は、旧美里村知花や登川地域に伝わる織物技術の一つです。

日本で唯一の亜熱帯の島・沖縄は、その昔、アジアの国際交易の拠点国として独特の王朝文化を生み出してきました。その文化は多くの華麗な工芸品をも生み出し、悠久の時を超えて現代に継承されていて、「花織」もそういった沖縄の琉球王朝・大交易時代の流れの中に花咲いた逸品と言えます。起源は定かではありませんが、18世紀の時代より旧美里村知花、登川地域（現・沖縄市）などを中心に伝わった伝統織物「知花花織」で、旧暦の8月14日のウマハラシー（馬乗り競争・男

の祭り）や、8月15日のウスデーク（臼太鼓）、芝居の晴れ着のための衣装として地域の人々に広く愛されてきました。「ウスデーク（臼太鼓）」は五穀豊穡を願う女性の祭りで、知花地域でも行われている奉納舞踊です。旧暦の8月15日に知花花織の着物を身につけ、知花公民館でウスデークの奉納舞踊が行われます。通常は大切に保管されているウスデークの衣装ですが、ワタジンとドゥジンと呼ばれる衣装を着用し、臼太鼓を叩きながら唄と舞踊を披露します。今なお花織のルーツを体験できる知花地域に伝わる祭祀です。



#### Textiles with Okinawan roots

Chibana hanaori is one of the textile technologies that have been passed down to Chibana, the former Misato village and the Noborikawa area.

Okinawa, the only subtropical island in Japan, has long created a unique dynasty culture as a base for international trade in Asia. The culture has produced many splendid handicrafts, and it has been handed down beyond eternity to the present age, and “Chibana hanaori” can be said to be a gem that bloomed in the flow of the Ryukyu dynasty and the great trade era of Okinawa. The origin is not certain, but since the 18th century, the traditional textile “Chibana hanaori” has been used mainly in the old Misato village Chibana and the Noborikawa area (now Okinawa City). The woven pieces of art have been widely loved by local people to wear as the formal outfit for August 14th Umaharashii (men’s horse racing festivities) as well as August 15th, Usudeeku, and for the finest performances of a play on the lunar calendar. “Usudeeku” is a votive dance that is held in the Chibana area, a festival for women who wish for rich harvest. On August 15th of the lunar calendar, wearing a kimono made of Chibana hanaori, a votive dance of Usudeeku will take place at Chibana public hall. Usdeeku’s official outfits are usually kept in a safe place, but they wear outfits called watazin and dujin and perform songs and dances while hitting the drum. It is a ceremonial ritual passed down to the area where you can still experience the roots of Chibana hanaori weaving.



## 現在のライフスタイルに寄り添う染織

知花花織は、沖縄の大地が育んだ天然染料を主に、独自の技法、実に細かやかな手仕事により作られます。素材は木綿糸、絹糸、麻糸を用い、琉球藍などの植物染料で染め上げています。

模様が縦方向に連続して浮く経浮花織(たてうきはなおり)と、刺しゅうのように糸が浮く縫取花織(ぬいとりはなおり)が特徴で、琉球藍で染められた紺地に紺、もしくは格子柄の組合せに浮模様という木綿の伝統的なスタイルを保ちながらも、絹糸を天然植物で染色したり加工糸を使った色鮮やかな、今のライフスタイルや幅広い世代の感性にマッチするよう彩り豊かなカラーリングを展開しています。

発祥から数百年の間に継承者が減少し、人々の記憶からも忘れ去られようとしていた知花花織ですが、沖縄市では知花花織の産業化を目指すべく2000年に研究会を発足し、現存する知花花織三点を市の民俗文化財に指定しました。2008年には事業協同組合として法人化し、2010年には沖縄県の伝統工芸製品に指定されました。さらに2012年7月、知花花織は国の伝統的工芸品に指定されました。行政の支援も受けながら伝統的な様式の着物だけでなくネクタイなどの小物も製作をはじめ、地元老舗鞆屋とコラボした革製品の展開、また大手商業施設が展開するかりゆしウェアへの展開など、意欲的に生産に取り組んでいます。



### Dyeing and weaving that closely matches your current lifestyle

Chibana hanaori is made mainly by natural dyes grown on Okinawa, using unique techniques and extremely detailed handicrafts. The material is dyed with vegetable dyes such as Ryukyu indigo using cotton, silk and hemp yarns. It features a tateuki hanaori, a pattern that floats continuously in the vertical direction, and a nuitori hanaori, a thread that floats like embroidery. While keeping the traditional style of cotton, which is a combination of kasuri or a lattice pattern and a floating pattern, the current lifestyle and breadth are colorful, using silk thread dyed with natural plants and processed yarn.

We are developing colorful coloring to match the sensitivity of new generations Chibana hanaori, whose successors decreased in the hundreds of years since its birth and was about to be forgotten from people's memory, started a study group in year 2000 with the aim of industrializing Chibana hanaori in Okinawa City. The last three Chibana hanaori handicrafts were designated as preserved folk cultural properties of the city. In 2008, it was incorporated as a business cooperative and in 2010 it was designated as a traditional craft product in Okinawa prefecture. In addition, in July 2012, Chibana hanaori was designated as a national traditional craft. We are actively working on production starting with the traditional style of kimono as well as accessories such as ties, with the support of the government, the development of leather goods in collaboration with a long-established bag shop in the local area, and the development of Kariyushi wear at a major commercial facility.

### interview



知花花織事業協同組合  
副理事長 神田尚美  
KAMIDA Naomi,  
Vice President, Chibana Hanaori  
Business Cooperative

晴れ着や舞台の衣装として地域で愛された知花花織は、身近な伝統工芸品として様々な団体や企業とタイアップし新たな商品を数多く生み出しており、最近ではスポーツチームとのコラボでスポーツウェアも開発しました。また、市の支援を受けて後継者育成事業を展開し、伝統工芸の担い手を継続的に育成。新しい織り手による豊かな発想を取り入れながら二次加工品の開発にも活かしています。

将来的には、さらなるネームバリューの波及も視野に入れて、沖縄市の地場産業として発展できるように精力的に展開していきます。

Chibana hanaori, is loved in the area as a celebratory dress and stage costume, has tied up with various organizations and companies as familiar traditional crafts to create modern new products, and recently even collaborated with sports teams to create sportswear. In addition, with the support of the city, a successor development program has been developed to continually foster leaders of traditional crafts. While incorporating rich ideas from new weavers, it is also used in the development of secondary processed products.

In the future, we strive to vigorously develop the local industry in Okinawa City, while also aiming to spread the word of Chibana hanaori to a much wider audience.

# 〔 沖縄市のイベント 〕

*Annual events in Okinawa City*

「沖縄全島エイサーまつり」や「おきなわマラソン」など、沖縄県を代表するような大規模なイベントが多くある沖縄市。世界50カ国余りの外国人が暮らす国際色豊かなまちならではの催し物などもあり、一年を通して様々な行事を楽しむことができます。

Okinawa City hosts many large-scale events that represent Okinawa prefecture, such as the Okinawa Zento Eisa Festival and Okinawa Marathon. You can enjoy various events throughout the year, unique to an international city with residents from more than 50 countries around the globe.



## 1月 沖縄市産業まつり Okinawa City industry festival

農作物や工芸品など、沖縄市で生産された商品及び加工された物産を一堂に会し、展示、即売する産業まつり。ものづくり体験や、県外の姉妹都市等のブースなどもあり、名品を求めて市内外からの大勢の人で賑わいます。

The industry festivals are where products produced and processed in Okinawa City, such as agricultural products and crafts, are brought together for display and sold. There are also manufacturing experience booths and booths from brother sister cities outside the prefecture, and is a popular event with many visitors from across the island.

## 2月 おきなわマラソン Okinawa Marathon

沖縄県を代表する市民マラソンの一つで、沖縄県総合運動公園をスタートし、沖縄市周辺地域をまわる日本陸連公認コースのフルマラソンのほか、10kmの部などがあり、県内外から1万人以上のランナーが参加する大規模なイベントです。



One of the most well known marathons of Okinawa prefecture, this marathon includes a full marathon hosted by the Japan Athletic Federation, which starts at the Okinawa Comprehensive Athletic Park, and runs around the area through Okinawa City. The marathon gathers many runners as participants each year.

## 5月 沖縄こどもの国フェスティバル Okinawa Zoo & Museum festival

ゴールデンウィーク期間中に沖縄こどもの国で行われ、歌やダンス、大道芸のショーのほか、ワンダーミュージアムでの特別ワークショップなど、親子で楽しめるイベントが盛りだくさんです。



During the golden week, there will be plenty of events that can be enjoyed by parents and children, such as singing, dancing, street performance shows and special workshops at the Wonder Museum.

## 6月 エイサーナイト Eisa night

沖縄市が「エイサーのまち宣言」を行った記念日である6月13日から沖縄全島エイサーまつりが行われる旧盆までの期間中、市内各地の会場で、毎週末、力強いエイサーを楽しむことができ、まつり本番に向けてムードを盛り上げます。



During the period from June 13th, the anniversary of the city's "Eisa Town Declaration" during the old obon festival and the Okinawa All Island Eisa Festival will be held together. You can enjoy powerful performances of eisa every weekend at venues throughout the city.

## 7月 ピースフルラブ・ロックフェスティバル Peaceful Love Rock Festival

「ピースフルラブ・ロックフェスティバル」は、1983年に始まった野外ロックフェス。ベテランから若手まで幅広い世代のミュージシャンが一堂に会するイベントは、地域と共に成長し、今では沖縄の夏の風物詩となっています。



"Peaceful Love Rock Festival" is an outdoor rock and roll festival that began in 1983. The event, which brings together musicians of all ages, from veterans to young, has grown together with the local community and has become one of Okinawa's summertime traditions.





8月 **沖縄全島エイサーまつり**  
Okinawa Zento Eisa Festival

1956年に沖縄市の前身であるコザ市時代に始まり、現在では延べ30万人の観客動員数を誇る県内最大のエイサーイベント。コザ運動公園を会場に、県内各地の青年会が一堂に会し、迫力ある演舞を披露します。

The largest eisa event in the prefecture which began during the Koza era, before the conversion to Okinawa City in 1956. A total of 300,000 spectators have gathered to date for the annual festival held at Koza Sports Park, with youth associations from all over the island coming together to deliver a powerful performance.



10~11月 **東部海浜大花火**  
Eastern seaside fireworks

東部海浜開発事業を県民に広くアピールするため始まった「東部海浜フェスタ」と連携し打ち上げられる大花火。地元のまつりである「東部まつり」も同日開催となり、内容盛りだくさんで県民に人気のイベントの一つとなっています。

Large scale fireworks launched in cooperation with the "Eastern Seaside Festival" which began to commemorate the Eastern seashore development project. The local "Eastern Festival" is also held on the same day, and it is one of the most popular events for citizens of Okinawa.



11月 **沖縄国際カーニバル**  
Okinawa international carnival

メイン会場であるコザ・ゲート通りを地元団体や沖縄市在住の外国人が、各チームをPRしながら練り歩くパレードや体験イベント等、国際色豊かなカーニバルで、国境を超えて市民が親交を深めます。

Local organizations and foreigners residing in Okinawa City gather along the main avenue, Koza gate street, in a lively and international parade with cross cultural exchange between citizens.

12月 **沖縄こどもの国クリスマスファンタジー**

Okinawa Zoo & Museum christmas fantasy

毎年、沖縄こどもの国で行われる県内最大級のクリスマスイベント。園全体が約140万球のイルミネーションで彩られるほか、メインプログラムのレーザー光線ショーや降雪ショーなど様々な催し物が行われます。

The largest Christmas event in Okinawa held each year at the Okinawa Zoo&Museum. The entire park is illuminated with around 1.4 million light bulbs, and various events such as a laser beam show as well as a snowfall show are held.



11月 **コザモータースポーツフェスティバル**  
Koza motorsports festival

(仮称) 沖縄サーキット建設実現を目指す沖縄市が、市民や県民にモータースポーツの魅力を知ってもらおうと2015年より開始したモータースポーツの総合イベント。県内外から四輪や二輪の競技者が集い、レースやパフォーマンスを行います。

This is a comprehensive motorsports event started in 2015 by Okinawa City, aiming to realize the construction of the Okinawa circuit, to make citizens and residents of the prefecture aware of the appeal of motorsports. Four-wheeled and two-wheeled athletes from all over the prefecture gather to compete in the race.



11月 **おきなわ芸能フェスティバル**  
Okinawa performing arts festival

エイサーをはじめ泡瀬京太郎、民謡など、様々な芸能が盛んな沖縄市。市内の優れた芸能に加え、市外の華やかな郷土芸能も一挙に鑑賞・体感することができる贅沢なイベントです。

Okinawa City is full of various performing arts such as eisa, Awase chondara and Ryukyu folk songs. It is a luxurious cultural event where you can appreciate and experience the local performing arts from outside the city in addition to excellent performances by its citizens.

